

令和5年度

学校巡回公演事業

語ってみよう！義太夫節！



「学校巡回公演事業」

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。

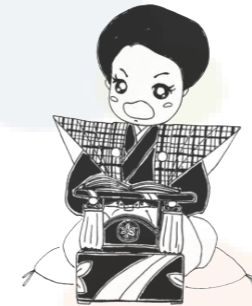


出演団体

一般社団法人 義太夫協会

義太夫節の伝承、向上発展と普及を目的に設立され、義太夫節を志す若手から人間国宝までが所属しています。紀尾井ホールやお江戸日本橋亭における定期演奏会を主催し、毎回多くの愛好者に支持されています。会員は日本舞踊公演や邦楽演奏会、各種プロデュース公演、大学講義への出講、全国各地の学校への普及公演など幅広く活躍中。さらに義太夫節に関する資料の収集・保存にいたるまで、義太夫節のこれからの展開にはなくてはならない存在です。とくに若手の太夫、三味線奏者たちの普及にかける情熱は各方面から高く評価されています。

出演者



太夫

竹本越京
竹本京之助
竹本寿々女



三味線

鶴澤三寿々
鶴澤賀寿
鶴澤弥々

スタッフ

- 企画／構成 小野木豊昭（古典空間）
- 舞台監督／舞台 Whoopee Connection
- 制作 (有) 古典空間

知っていますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくため「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

歴史上の人物や世の中のでき事、男女の恋愛のお話しなど、人間のさまざまな「物語」を、三味線の演奏にのせて「語る」芸能…それを「浄瑠璃」と言います。テレビやパソコン、スマホのなかった時代の人々の、娯楽や情報源として大きな人気を集めていました。

義太夫節って？

浄瑠璃にはいろんな種類がありますが、何と言っても浄瑠璃を代表するのが「義太夫節」と言えますよ。

江戸時代(五代將軍・徳川綱吉のころ)、大坂の竹本義太夫という人が作り上げた浄瑠璃が大人気だったため、その名をとって「義太夫節」となりました。

「太夫」といわれる語り手が、「見大げさにも思えるダイナミックな表現で、老若男女：殿様、子供、悪者など、一人で何人もの登場人物を語り分け、場面や情景を描き出します。

義太夫節では、「太棹」といわれる大型の三味線を使います。

力強い低音から優しく哀愁に満ちた音色まで、場面に応じた様々な音と奏法で太夫と一体となって情景や登場人物の気持ちを奏でます。

原則として太夫一人、三味線一人で演奏しますが、登場人物を分けて演奏することもあります。これを「掛合」と言います。

※江戸時代は「大坂」現在では「大阪」と書きます

菅原伝授手習鑑「車曳の段」ストーリー

すがわらでんじゅてならいかがみ

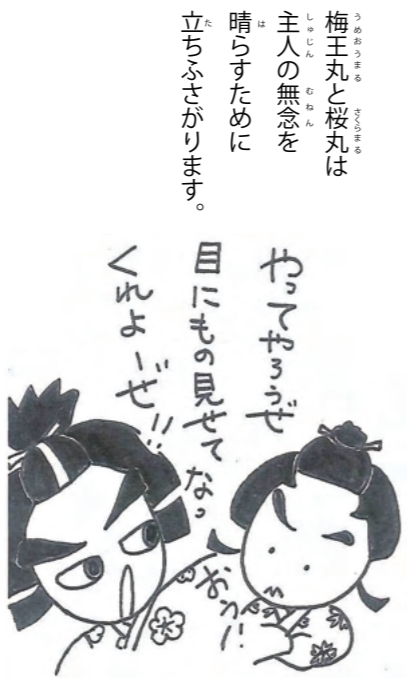
くるま びき だん



しかし、そこに現れたのはもう一人の兄弟である松王丸です。松王丸は悪者・時平に仕えています。

そこへ時平の家来 二勇松王丸登場

待てろうや

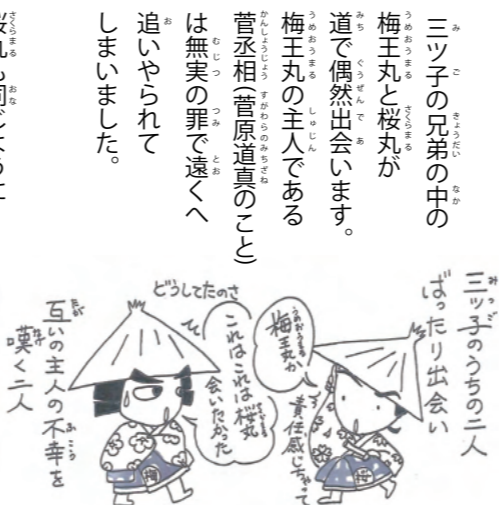


梅王丸と桜丸は主人の無念を晴らすために立ちふさがります。

わっさざざざ 目にもの見せてな。くれよーぜー!!!



二人は時平公を倒そうと目の前で大暴れ!



三ツ子の兄弟の中の梅王丸と桜丸が道で偶然出会います。梅王丸の主人である菅丞相菅原道真のことは無実の罪で遠くへ追いやられてしまいました。

三ツ子のうちの二人は、ばったり出会い、互いの主人の不幸を嘆く二人

桜丸も同じように主人を失い、ふたりは仕事がなくなってしまいました。辛い立場にある主人のことを思うとふたりは涙があふれます。



そこへ藤原時平が乗った牛車を通ります。

そこへ来たのは二人の敵! 時平公のお通りだ道をあけろ!

時平は梅王丸、桜丸の主人をおとしれた悪者です。



やがて三人はケンカを始めます。

兄弟三人は

触即発

バタバタ

本日のメニュー

① 義太夫節を聴いてみよう! 『寿式三番叟』

② 義太夫節って? その1 浄瑠璃と三味線のお話

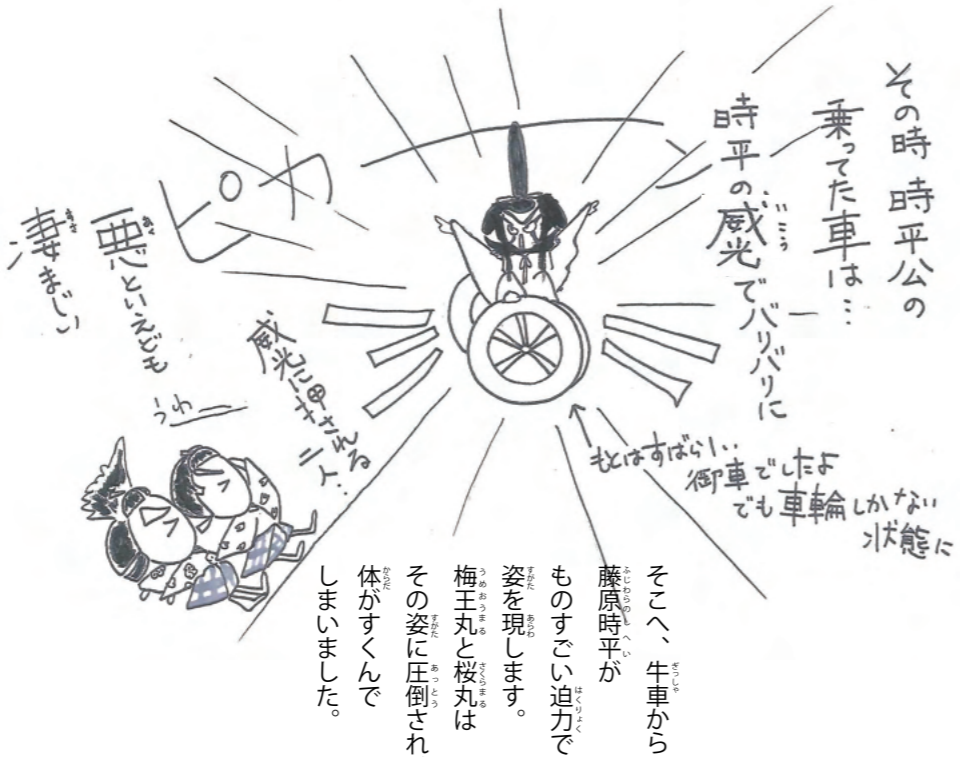
③ 義太夫節って? その2 「校歌」が義太夫節になっちゃう!?

④ ワークショップ体験発表コーナー

⑤ 全員体験コーナー

義太夫節を語ってみよう!

⑥ 義太夫節を楽しもう! 『菅原伝授手習鑑』「車曳の段」より



その時時平公の乗った車は...

時平の威光でバリバリに

そこへ、牛車から藤原時平が

ものすごい迫力で姿を現します。梅王丸と桜丸はその姿に圧倒され体がすくんでしまいました。



結果

三ツ子の兄弟は来月行われる父の七十歳のお祝いの日に再会を約束して別れます。

無念!! 松の枝の切りかた! と、再會の決着を胸に...